



石塚アポロ県政活動報告
県政レポート

アポロ5号

2013.11.1 第5号 発行人/石塚吾歩路

9月定例議会報告

10月11日、平成25年9月定例議会が終了致しました。第101号議案平成25年度愛知県一般会計補正予算から第122号議案控訴の提起についてまでを審議し、全ての議案が可決されました。今回、私は本会議場での一般質問、農林水産委員会での議案質疑を致しましたので、要点抜粋してご紹介致します。



一般質問

(要点抜粋)



建設単価や労務費の高騰

本県としてどのような対応をされているのか、あるいは取り組んでいかれ様としているのかお聞きする。県と市町村が共通する課題を抱える中、市町村の模範となるがつている。この声はここ最近、特に大きくなってきており、この声はここ最近、特に大きくなっています。この

排水機の維持管理はもちろん、機能アップや新設、河川の浚渫や堤防のかさ上げ・強化の声はここ最近、特に大きくなっています。この排水対策と河川の治水対策を中心とした防災機能の強化をもつと積極的に先行して予算を投じ、進めるべきと考えるが、

私の選挙区においても、地盤が低いこともあります。一度大雨が降るとすぐに道路冠水や床下浸水が発生する箇所が多くある。多くの河川がまちの中を流れ、日光川水系の河川には多くの排水機が設置されている。この

本県の河川整備率は52%と道半ばであることから、河川整備にあたっては、優先度を付け、地域の都市化の進展が著しい河川、近年災害を受けた河川などにおいて、重点的に整備を進めています。こうした中、平成12年の東海豪雨災害を例にとりますと、庄内川、新川で実施した激特事業を事前に行なっていたとすれば、水害危険度の大きい河川や、河川の整備率が約8割減ることとなるとの試算もあります。こうした事前防災の考え方を取り入れ、市町村の実施する排水対策や流域対策と連携しつつ、緊急度、優先度を考慮しながら選択と集中により、今後とも治水対策の一層の促進に努めています。



メーテレの密着取材

(10月9日UP! 10日ドデスカ放送)



真面目な活動を取材

政務調査費の使い方が報道されているなか、日頃の議員の活動はどの様なものか、半日密着取材を受け、先日放送されました。

運動会や防災訓練、現場での地元の方々との打合せ、事務所での意見交換や作業の様子、たくさんカメラに撮ってもらいましたが、放送はほんの数分間…。

平成26年後援会活動予定

喫茶マイルドにて
元旦 新年賀詞交歓会

- 1月7月 県政報告発行
 - 5月 AGC ゴルフコンペ
 - 7月 ボーリング大会
 - 11月 親睦旅行（総会）
- 役員会・地区責任者会議・懇親会
石塚アポロ県政報告は必要に応じ



県政情報を
常に発信

アポロのブログ

石塚アポロ 検索

アポロ後援会 検索



〒490-1202 あま市富塚長堀53-1

Tel.052-445-1921 Fax.052-445-5358

<http://aporo-kouenkai.com/>



